

柏市市営駐車場に係る指定管理者候補者選定委員会（書類審査）  
会議録

1 日時

令和4年10月7日（金）9時から11時30分まで

2 場所

柏市役所分庁舎2 2階 第3会議室

3 出席者

(1) 委員

奥田副市長（委員長），小島企画部長（副委員長），飯田総務部長，中山財政部長，星土木部長 田島自転車対策室長，大沢外部委員，吉岡外部委員

(2) 施設所管部署及び事務局

土木部交通政策課自転車対策室 田村副参事，鈴木副主幹，村上主任

(3) 財務状況報告者

飯田 信夫 公認会計士

4 配付資料

次第

資料1 柏市市営駐車場の募集概要及び要求水準

資料2 応募資格審査報告

資料3 財務状況の分析結果報告

資料4 指定管理者候補者選定審査応募内容比較表

資料5 指定管理者候補者の選定審査評価表，評価における意見

資料6 候補者選定の考え方

5 議事概要（※副市長が委員長として議事を進行）

(1) はじめに

ア 委員長から開会の挨拶

イ 各委員及び公認会計士の自己紹介

ウ 配付資料の確認

エ 会議について

柏市情報公開条例第23条第1項第2号の規定により，非

公開とすることとする。

オ 会議録について（事務局から説明）

会議録は、ホームページで公開する。会議録の内容は要約筆記とする。公開時期は指定管理者の指定に係る議案の上程に併せて開示及び公開する。

(2) 書類資格審査について（事務局から説明）

- ・ 応募団体は2団体（応募団体A，応募団体B）であった。
- ・ 申請者の資格及び要件について審査した結果，どちらの応募団体もすべての応募資格を満たしていると判断した。

(3) 財務状況分析結果（公認会計士から説明し，質疑後退席）

（内容）

- ・ 応募団体の財務状況を分析した結果について，公認会計士が説明を行った。

（意見及び質疑応答）

**中山委員** 資料5（管理運営能力4-4-②）について，今後の収益や財務状況の改善方法等に関する考え方を面接審査でヒアリングしてよろしいか。

**公認会計士** そのほうがよい。経営者としてどう考えているかという点は聞くべきと考える。

**奥田委員長** 経営状況について，キャッシュフローが負債で回っているのか，あるいは，会社の手持ち資金で経営しているのかという点が重要という認識でよいか。

**公認会計士** そのような認識でよい。

**星委員** 応募団体Bについて，海外事業の業績が悪いが，最近の円安傾向が影響を及ぼすことはあるか。

**公認会計士** 輸出入しているわけではないので影響はない。海外事業では，円安によって赤字幅は大きくなる。ただ，当該団体に輸出入はないので，当該指定管理における影響はない。

(4) 提案内容の審査

（内容）

- ・ 各応募団体の提案内容について，事務局から説明した。
- ・ 各団体の提案内容及び財務状況分析を踏まえて資料5に審査

評価を実施した。

(質疑応答)

**中山委員** 応募団体Bについて、障害者向けの減免の導入は、上限額以内の料金設定で対応可能か、または条例改正までが必要なのか伺いたい。また、最大料金800円という料金設定と近隣の水準の比較について伺いたい。

**事務局** 柏市駐車場条例施行規則の改正になり、同条例の改正までは必要ない。また、周辺の駐車場と比較すると最大料金800円は安いと考えている。

**小島副委員長** 減免に関しては、既に条例に定めがあり、施行規則の改正により実施できるということか。

**事務局** そのとおりである。

**星委員** 市が運営する駐車場が民間より安いという点についてどう考えているか。

**事務局** あまりに安い料金設定は民業圧迫に繋がりかねない。民間を圧迫しないような料金設定が必要と考えている。

**吉岡委員** 料金設定について、今まで民間関係者からクレームなどはあったか。

**事務局** ここ数年はない。

**飯田委員** 料金設定で、時間貸し、最大料金、定期利用とあるが、現在の利用割合としてはどれが一番多いのか。

**事務局** 時間貸しが最も多い。

**飯田委員** 今回応募された2団体は、どちらが指定管理者に選定されたとしても、最大料金の値上げになる。つまり、公共施設料金の値上げという観点を考えなければならないが、時間貸しが最も多いのであれば、影響は限定的と捉えてよいか。

**奥田委員長** 最大料金の値上げを、どう説明するのかということを経理局として整理すべきである。

**事務局** 確認して後日回答する。

**吉岡委員** 応募団体Bについて、事業計画書の収支計画について、最大料金の値上げを踏まえた収入と推測する

が、令和5年度以降の収入が毎年同じ金額設定になっている点は疑問である。

**事務局** 応募団体Bについて、新型コロナウイルスの感染拡大による収益の落ち込みを値上げ等によって回復させたいようである。その考えに基づいて収支計画が算出されている。

**吉岡委員** そのような考えであれば、ますます収支計画が毎年同じであることに違和感を感じるので、面接審査で質問させていただきたい。

**中山委員** 収支計画について、施設設備の保守費用は、2団体でかなり差がある。どのような考えなのか。

**事務局** 面接審査で質問させていただきたい。

**星委員** 2団体の果実還元について、例えば、利用料金収入が160,167千円と想定した場合、応募団体Aは納付金のみ96,800千円、応募団体Bは納付金と果実還元を合わせた約103,500千円が柏市に納付されるということで、約7,000千円の差があるということでしょうか。

**事務局** そのとおりである。

**大沢委員** サービス向上の取組をはじめ、応募団体Bは様々な取組に理由が示されているが、応募団体Aは理由が示されていないところが目立つ。面接審査時に質問していきたい。

(5) 面接審査について(事務局から説明)

ア 日時

令和4年10月27日(木) 13時30分から15時30分まで

イ 場所

柏市役所 本庁舎 5階 第5・6委員会室

6 閉会